

館山市の

家計簿

～ 平成29年度 当初予算版 ～



市民の皆さまへ

この『館山市の家計簿』は、市民の皆さまに「館山市の財政状況」や「税金の使い方」について、もっと身近に感じてほしい、理解を深めてもらいたい、という思いから平成22年度より作成しております。

国全体が本格的な人口減少社会に突入し、少子高齢化が加速する中、地方自治体に今まで以上に知恵を絞った行政運営が求められています。館山市の財政は厳しい状況ではありますが、この事態を打開するため、創意工夫により子育てや移住定住等、各種施策を充実させ、魅力あふれるまちづくりを目指してまいります。

『第4次館山市総合計画』に定める『笑顔あふれる 自然豊かな「あったか ふるさと」館山』を実現するためには、市民の皆さまと対話を重ね、市政の情報を共有することが何よりも大切なことであると思っています。皆さまと共に、館山の現在、未来を考えるために、この『館山市の家計簿』が一助となれば幸いです。

平成29年4月

館山市長 金丸 謙一



予算の仕組み、種類や金額	．．．．．	3 P～
予算を家計に例えると	．．．．．	15 P
市の借金・貯金、各種財政指標	．．．．．	16 P～
平成29年度に取り組む主な事業と費用	．．．．．	25 P～

1 予算とは？ どうやって決めるの？

基礎知識編

？ 予算とは何ですか？

- A. 館山市に1年間（4月～3月）に入ってくる収入の見積りと、その使い道を表すものです。



？ 予算は、どうやって決めていくの？

- A. 市長は、予算案をつくり市議会へ提出し、市議会の審議と議決により予算が成立します。

[予算作成スケジュール]

【9月】 市長は、市役所の各部署へ「予算編成方針」

（来年度の行政サービスの方向性）を指示

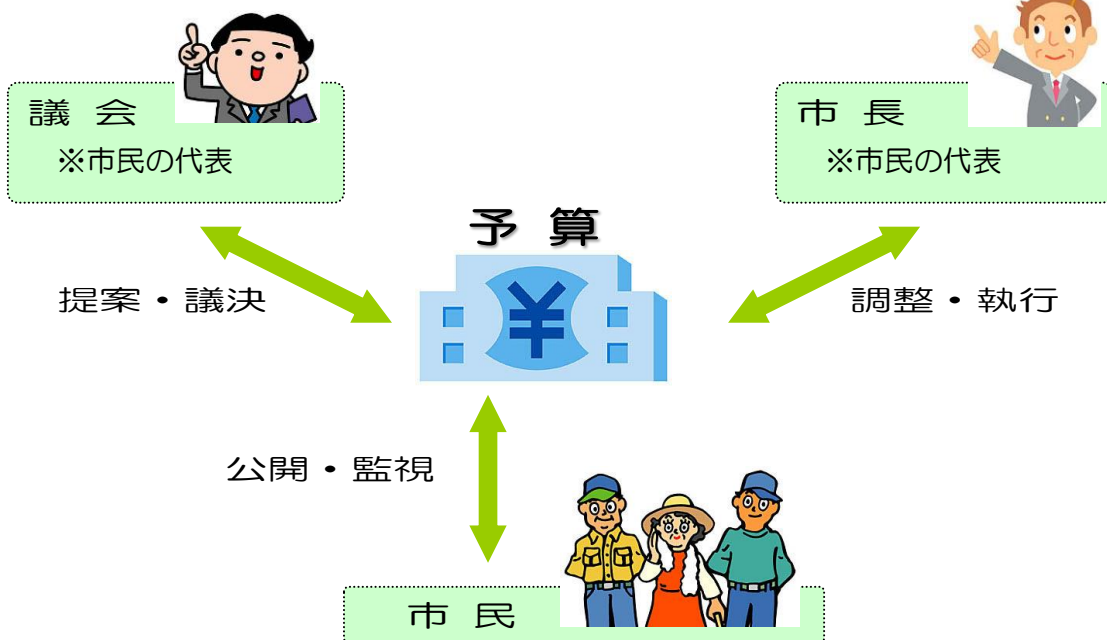
【9～11月】各部署は、市民の皆さまからの意見・要望等

を踏まえ1年間の行政サービスを検討

【11～1月】市長は、各部署からの予算要望を「予算案」としてまとめる

【2月】 市議会へ「予算案」を提出

【2～3月】 市議会による審議 → 議決により決定



2 予算の種類や規模について

？ 予算の種類と規模は？

A. どの収入がどんなことに使われるか、収入と支出の関係をはっきりさせるため、「一般会計」と「特別会計」に区分しています。

一般会計

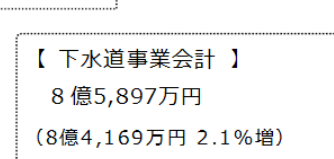
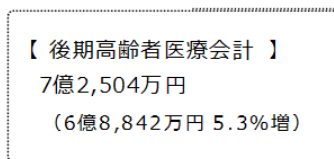
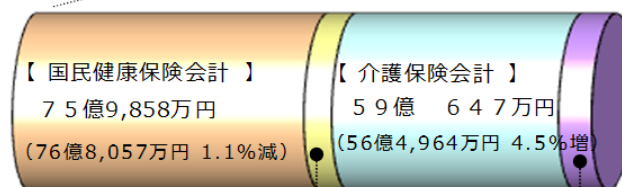
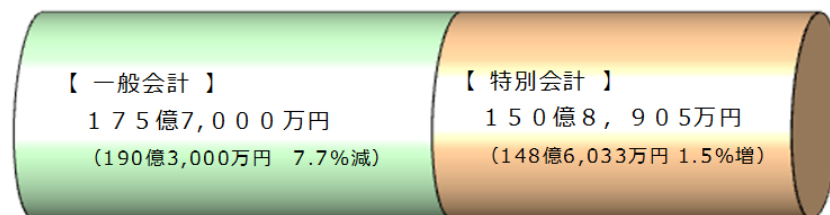
教育、福祉、道路整備
など市の基本的な行政
サービスを行う会計

特別会計

国民健康保険税や下水道
使用料など、特定の収入
で、特定の事業を行う場合
に設ける会計

平成29年度当初予算額

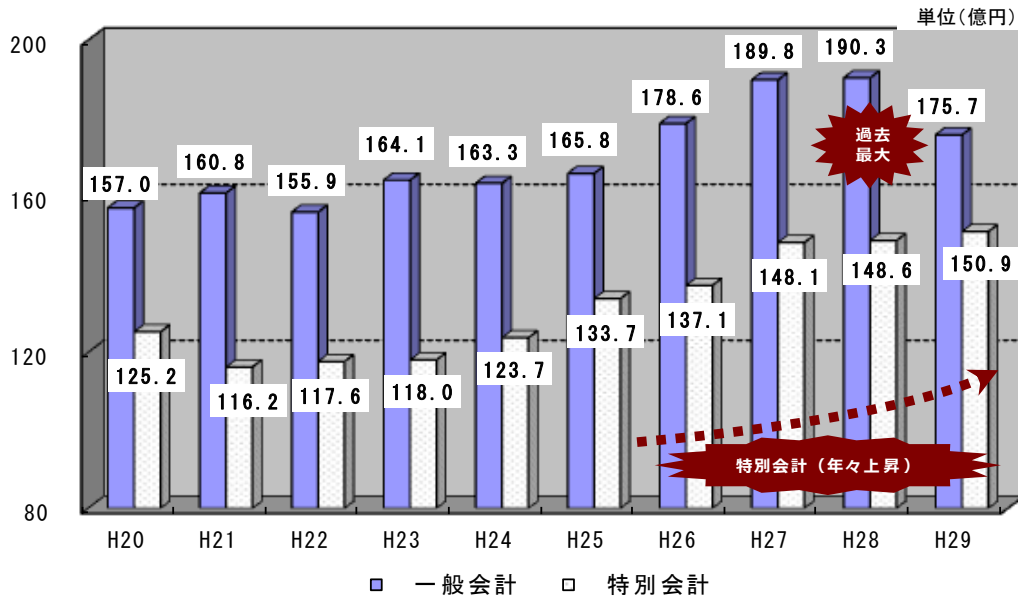
()内は前年度当
初予算額及び増減比
率です。





ここ数年の予算額の推移は！？

当初予算規模の推移（過去10年間）



特徴と傾向を
解説します。



▼ 一般会計予算について

平成26年度以降、教育施設の耐震化や土木施設の長寿命化の実施、子育て支援対策、高齢化に伴う医療・介護費用など社会保障関連経費の増加により、予算規模も増加傾向にあります。平成29年度予算は過去最大の予算規模となった昨年度に比べ減少したものの、多くの大規模事業が完了したにも関わらず高止まりの傾向にあります。

▼ 特別会計予算について

平成21年度から右肩上がり増額しています。これは、高齢化の進行などによる医療費や介護サービス費の増額によるものです。

※平成20年度は、老人保健制度から後期高齢者医療制度への制度改正により大幅減額



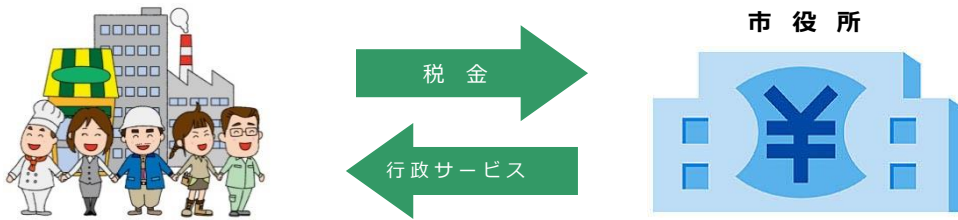


他の市と予算を比べると、

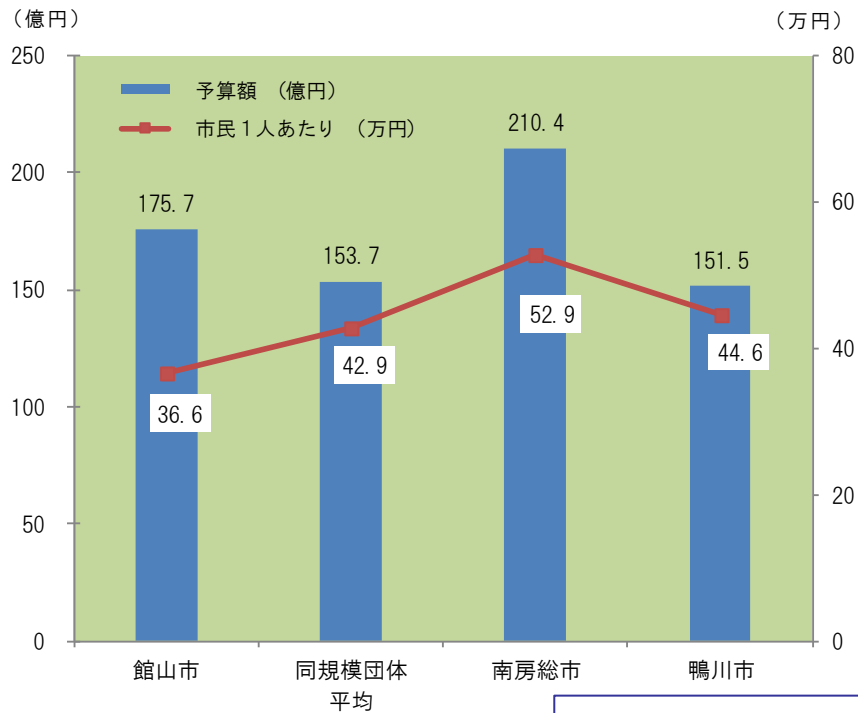
多いの？少ないの？

A. 市民1人あたりの予算額は、同規模団体に比べ、館山市が一番少ない状況です。

予算の規模は、おおよそ人口に比例します。人口により、税収の増減がある一方、行政サービス費用（ごみ処理・子育て関連経費など）も増減します。そのため、他市の状況と比較をする場合には、人口規模が同程度の団体と比較する必要があります。



一般会計予算額と市民1人あたり予算額の比較



南房総市や鴨川市の市民1人あたりの予算額が多いのは、市町村合併により地方交付税※や特例債※などの収入が、館山市よりも手厚く配分され、より多くの予算を使うことができるからです。

▼ 県内の同規模団体（市）

勝浦・鴨川・富津・南房総・いすみ・匝瑳の6団体です。

※地方交付税：7ページ参照

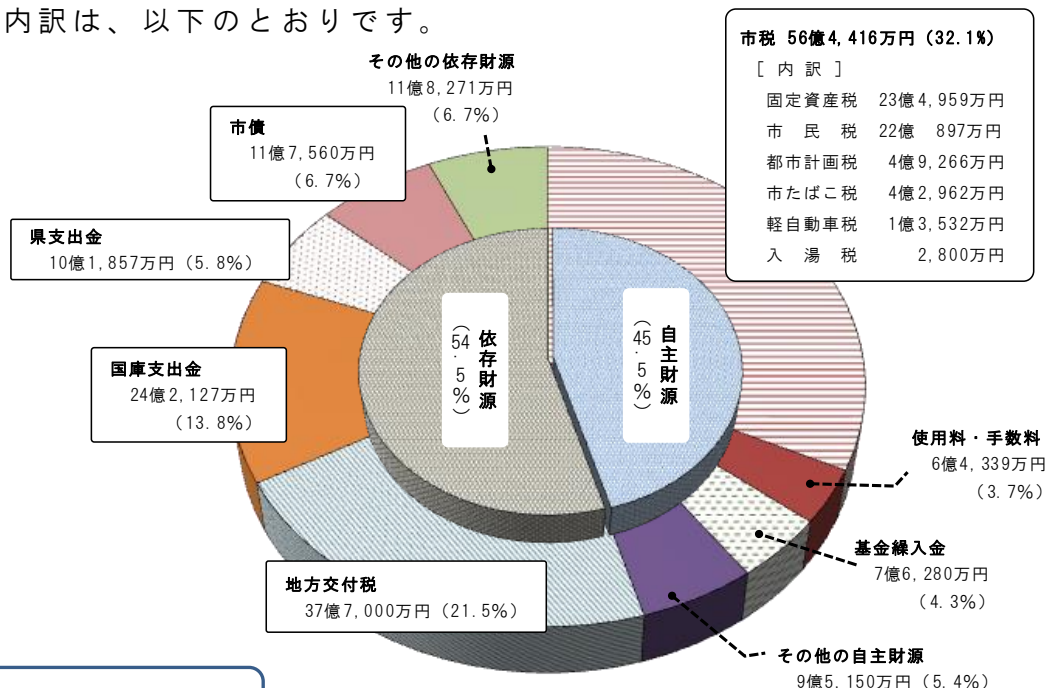
※特例債：合併した市町村が使える条件の有利な地方債（借金）。

3 収入（歳入予算）の種類と金額について

歳入編

？ 収入の種類と金額を教えてください！

A. 一般会計の歳入予算額（175億7,000万円）の内訳は、以下のとおりです。



各収入の説明です。

項目	説明	具体例
市 税	皆さまから市に納めていただいた税金です。	9頁参照
使 用 料 手 数 料	市の施設利用や証明書類の発行時にいただいているお金です。	公民館使用料 公立保育園の保育料 住民票発行手数料など
基金繰入金	基金（市の貯金）を取り崩すお金です。	財政調整基金繰入金など
そ の 他 の 自 主 財 源	特定事業に必要な経費の一部を負担金として納めていただくお金などです。	私立保育園の保育料 がん検診徴収金など
地方交付税	全国の地方公共団体が、一定レベルの行政サービスが出来るよう国から交付されるお金です。	
国庫支出金 県支出金	特定事業の経費の一部として、国や千葉県から交付されるお金です。	児童手当負担金 選挙費用委託金など
市 債	公共施設（道路や学校など）の建設や改修をする際に、国や銀行などから借りるお金です。	
そ の 他 の 依 存 財 源	皆さまが国や県に納めた税金の一部が、地方に譲与されるお金などです。	地方消費税交付金 地方譲与税など



自主財源・依存財源とは？

自主財源

市が自主的に調達できる収入
(市税、使用料、基金取崩し等)

依存財源

外的要因に頼る収入
(国・県支出金、市債等)

自主財源は、「自治体の財政運営の体力」と言われ、比率が高いほど、安定的な財政運営が可能となります。

館山市は、「県内同規模団体よりは“やや体力あり”」と言えますが、県内市全体平均と比較すると“体力不足”の状態です。



参考情報

▼ 各団体の自主財源比率

館山市	… 45.5%
県内市平均	… 50.7%
県内同規模団体(※)平均	… 38.1%
南房総市	… 25.1%
鴨川市	… 37.5%

※ 同規模団体の説明はP6参照
(館山市はH29予算数値、
館山市以外はH27決算数値)



どうして借金(市債)をするの？

理由① 単年度の財源確保

学校改修や公園整備など一度に多額の経費を必要とするとき、借入により、財源(収入)を確保し、他の必要な事業にも取り組むためです。



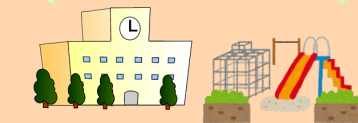
理由② 世代間負担の公平性

将来にわたり利用される公共施設は、その年の市民が負担するのではなく、将来住む人にも平等に負担してもらうためです。

現役世代



負担は公平に



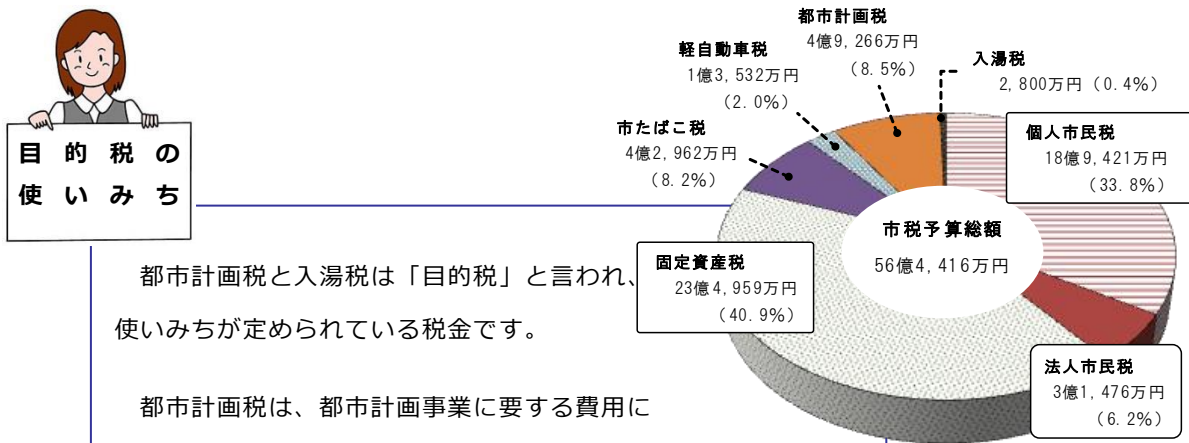
将来世代



❓ 市税収入について、詳しく教えてください。

㊤ 市民の皆さまが、直接館山市に納めていただく税金は、合計7種類あります。詳しい説明は以下のとおりです。

項目	説明	種類
個人市民税	市民の皆さまから、給与などの所得を基準に納めていただく税金です。	普通税
法人市民税	市内に事業所などを有する会社が、収益などを基準に納める税金です。	普通税
固定資産税	市内に土地・家屋及び償却資産を所有している人が、その固定資産の価格をもとに算定される税額を納めていただく税金です。	普通税
市たばこ税	たばこの製造業者や卸売販売業者などが、市内の小売販売業者に売り渡した「たばこ」に対して課されるものです。皆さまが購入するたばこの代金の中に税金が含まれています。	普通税
軽自動車税	軽自動車や原動機付自転車などを所有している人に、納めていただく税金です。	普通税
都市計画税	都市計画区域内（館山市は市内全域が指定）にある土地・家屋に対してかかる税金です。	目的税
入湯税	鉱泉浴場における入浴に対し課税されます。	目的税



目的税の 使いみち

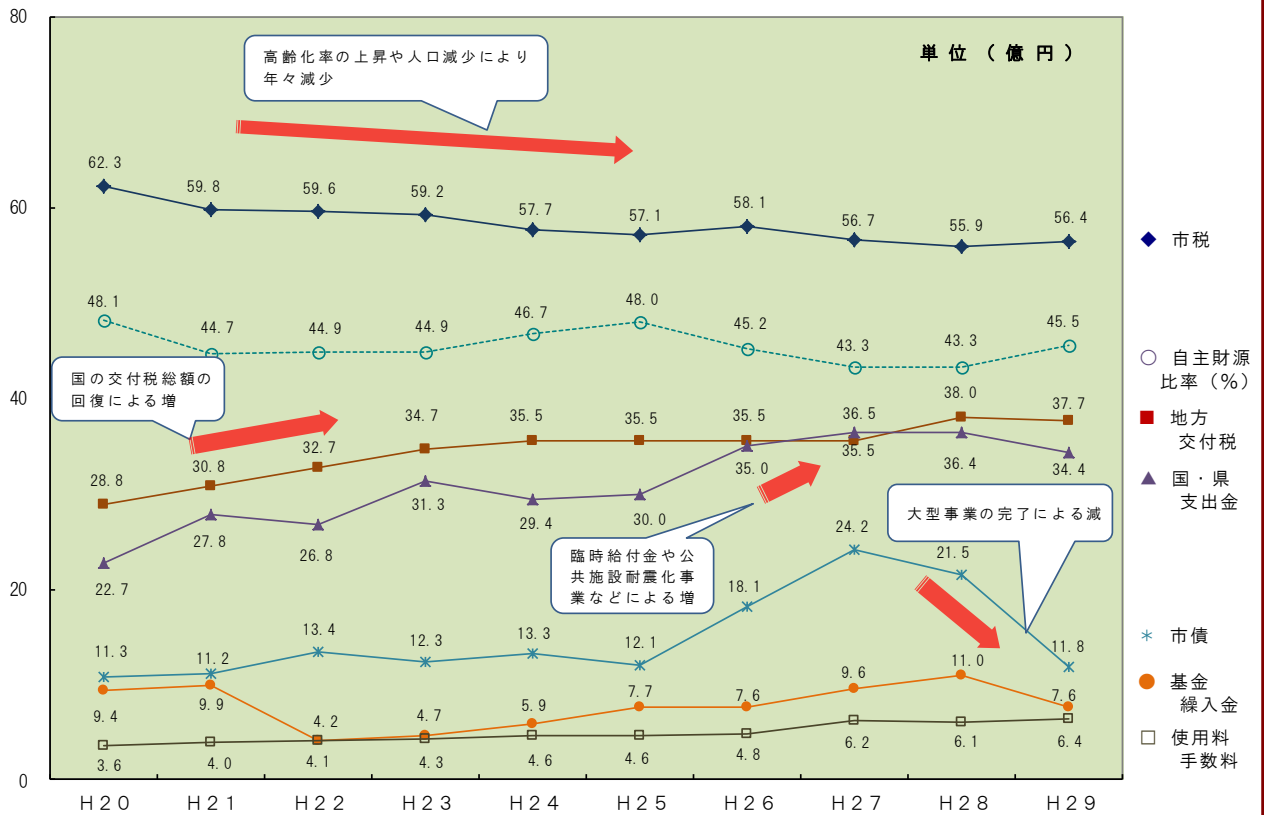
都市計画税と入湯税は「目的税」といわれ、使いみちが定められている税金です。

都市計画税は、都市計画事業に要する費用に使うこととされ、平成29年度では、船形館山線道路整備事業（船形バイパス）や公共下水道整備事業、過去に実施した都市計画事業（館山駅西口地区土地区画整理事業など）の市債返済などに充てられます。

入湯税は、観光振興事業や消防施設整備などに要する費用に使うこととされ、観光イベントや消防車両の購入費用などに充てられます。

❓ 歳入予算の推移はどうなっているの？

▼ 歳入予算額の推移（過去10年間）



3つのポイント！！

- ① 市税収入の伸び悩み・・・
全国の地方都市と同じように、高齢化に伴う生産人口の減により減少傾向となっています。
- ② 地方交付税・国県支出金は、国の政策動向により、年度間で大きく変動します！
※ 近年は、国の経済対策や福祉関連経費（生活保護費や障害・介護費用など）の増加、施設耐震化事業などにより上昇傾向でしたが、29年度は減少を見込んでいます。
- ③ 市債（借入）は大幅に減少（昨年度比）
公共施設耐震化事業（学校等）など大型事業が完了したことから、28年度に比べ大幅に減少しましたが、市債残高は増加傾向にあります。
今後も財政運営を考慮し、適切な規模での活用を図っていきます。



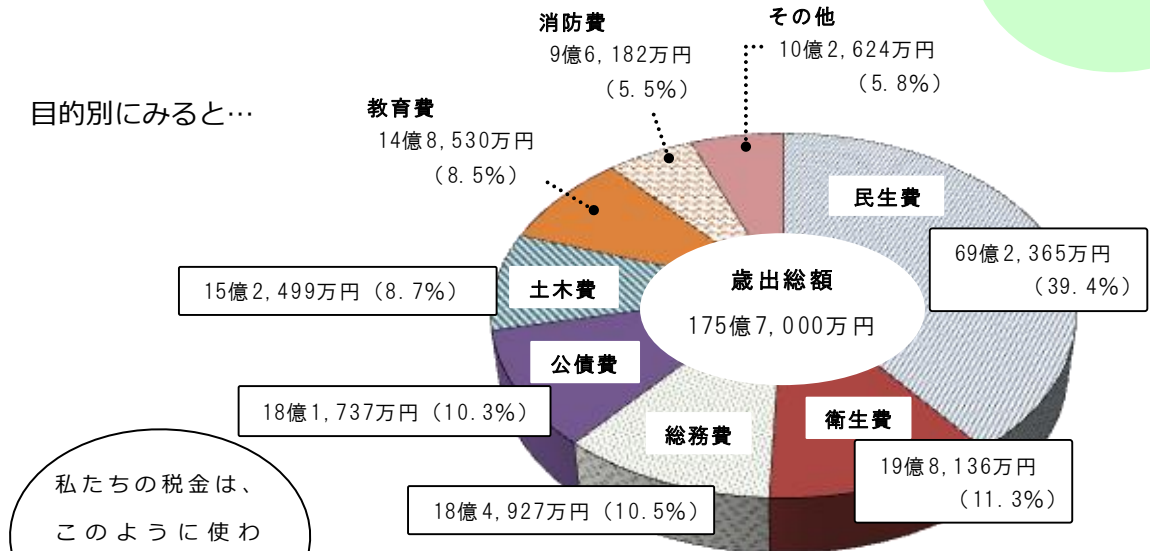
4 支出（歳出予算）の種類と金額について

歳出編



予算はどんなことに使われるの？

目的別にみると…



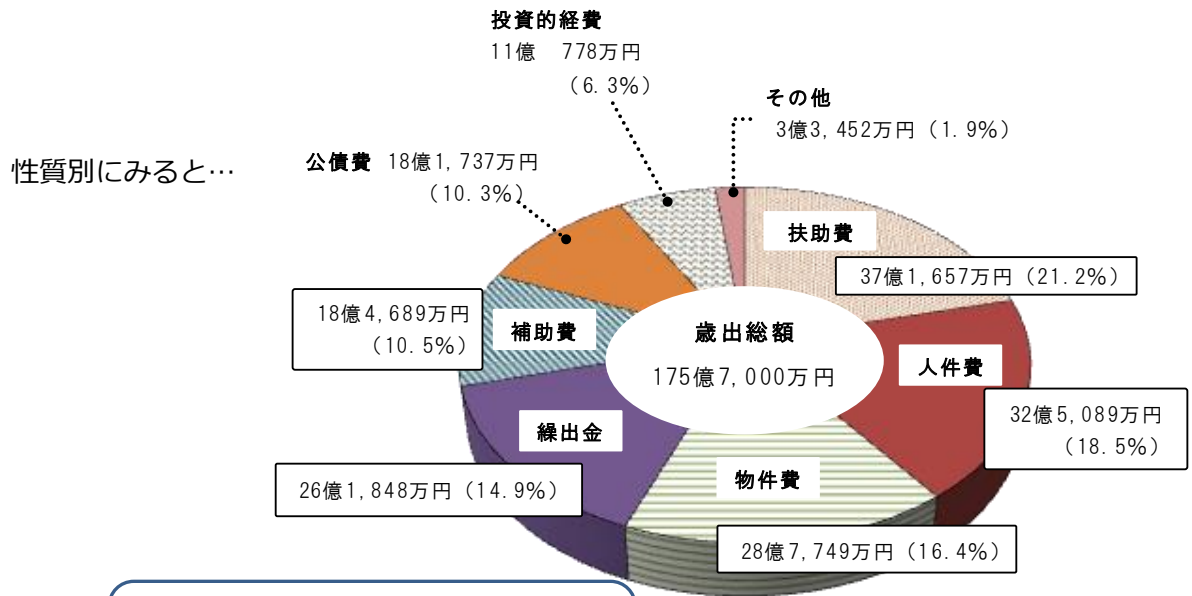
私たちの税金は、
このように使わ
れているのね！









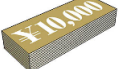
目的名称	具体例
民生費	福祉の推進のため (生活保護、障害・介護、子育て関連経費など)
教育費	教育（学校整備や給食事業など）、 文化振興（博物館運営など）、スポーツ振興など
衛生費	清掃関連（ごみ処理経費）、 医療関連（予防接種など）、上水道整備費用など
総務費	防災関連（防災行政無線整備など）、 地区コミュニティ費用・その他一般的な事務費用
公債費	市債借入金の返済費用（元金・利息）
土木費	道路・橋梁・河川整備や 下水道整備費用など
消防費	救急救命や消防活動事業など
その他	農水産業・観光業・商工業の振興や 災害関連経費、議会経費など



予算はどんなことに使われるの？

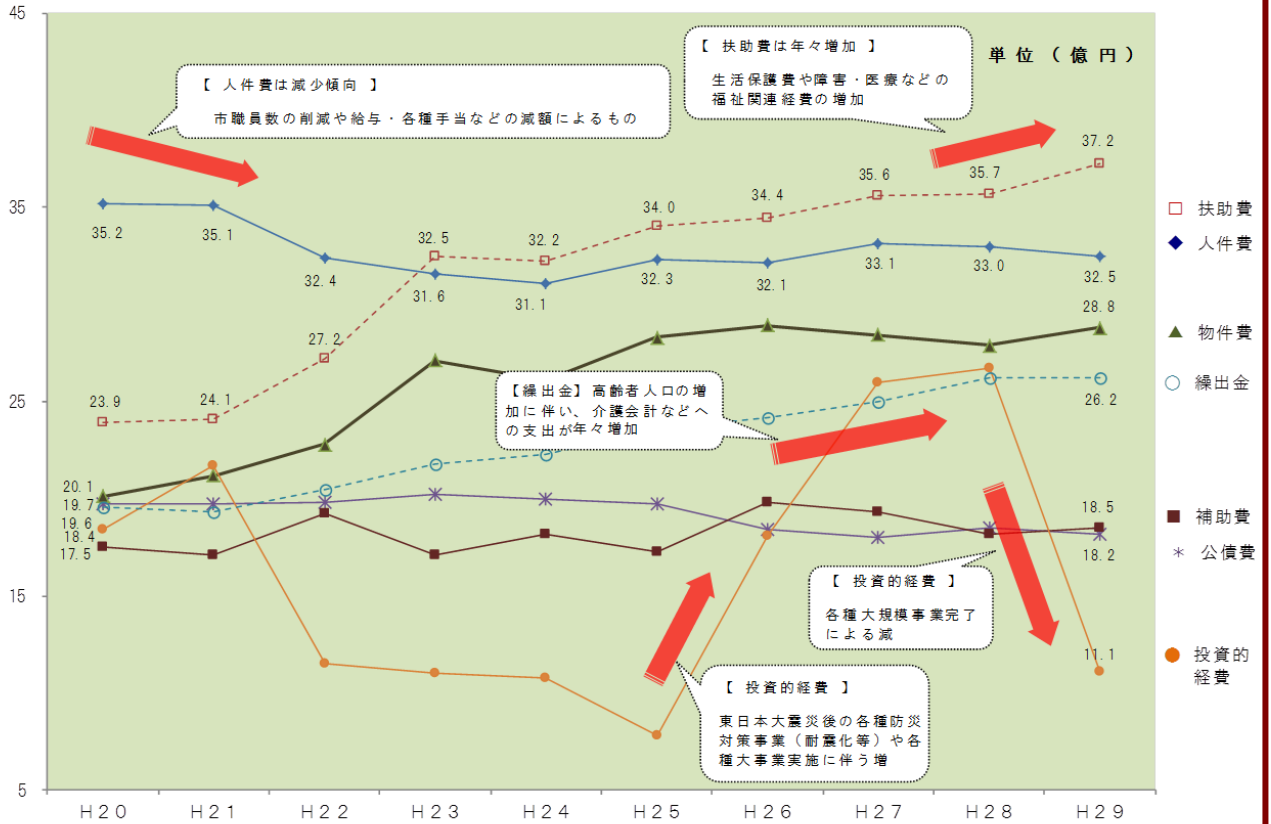


支出は、前頁で説明した「目的別」のほか、使い方で分類する「性質別」で表すこともできます。

性質名称	説明・具体例
扶助費	生活困窮者や障害者、子育てなどの生活をサポートするための費用 (生活保護費、障害者・子ども医療費、児童手当など) 
人件費	市長や市議会議員、市職員の給料・手当、各種委員や消防団員への報酬などの費用 
物件費	光熱水費、事務用機器のリース代、消耗品購入費、業務委託費用など消費的な性質をもつ経費や非常勤職員の賃金など 
繰出金	特別会計(国保・介護など)の運営を補うため、一般会計から支出する経費 
補助費	各種団体活動への補助金(老人クラブ・地区コミュニティ・産業団体など)や、各種連合組織への負担金(安房郡市広域市町村圏事務組合負担金)などの費用 
公債費	借金(市債)の返済費用(元金・利息)
投資的経費	道路・学校などの公共施設の改修費用や施設の災害復旧費用など、将来も資産となって残るものに対する支出 
その他	施設の維持補修費や他団体への貸付金・出資金など 

❓ 歳出予算の推移は怎么样了の？

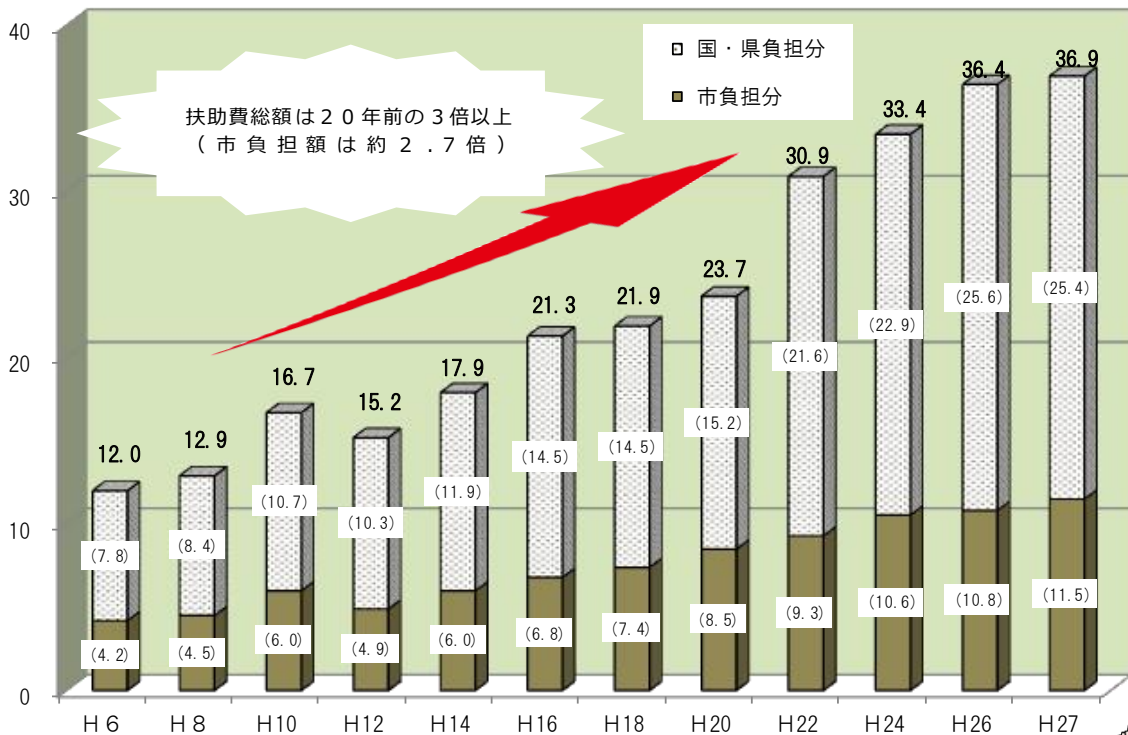
▼ 歳出予算額の推移（過去10年間）



扶助費（福祉・医療など）の推移（平成6年～）

※決算数値

単位（億円）



なぜこんなにも増えたのでしょうか？
次頁で分析してみました。



扶助費増加の主な理由

65歳以上（人口・割合）

児童手当（支給額・対象者）

子ども医療費（助成内容）



障害者医療給付（対象者・決算額）

生活保護（世帯数・決算額）

昔は…

（平成7年度）

11,888人（22.3%）

5千～1万円／月

3歳未満

未就学児の入院・通院医療費を助成

651人 6,011万円

242世帯 4億5,097万円

今は…

（平成27年度）

17,571人（36.3%）

5千～1万5千円／月

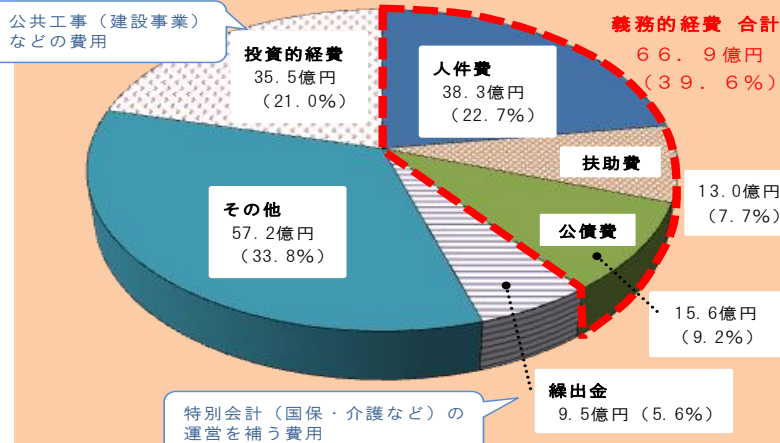
中学生まで

中学生までの入院・通院医療費を助成

1,498人 1億3,606万円

590世帯 11億9,001万円

▼ 20年前の支出内訳（平成7年度決算）

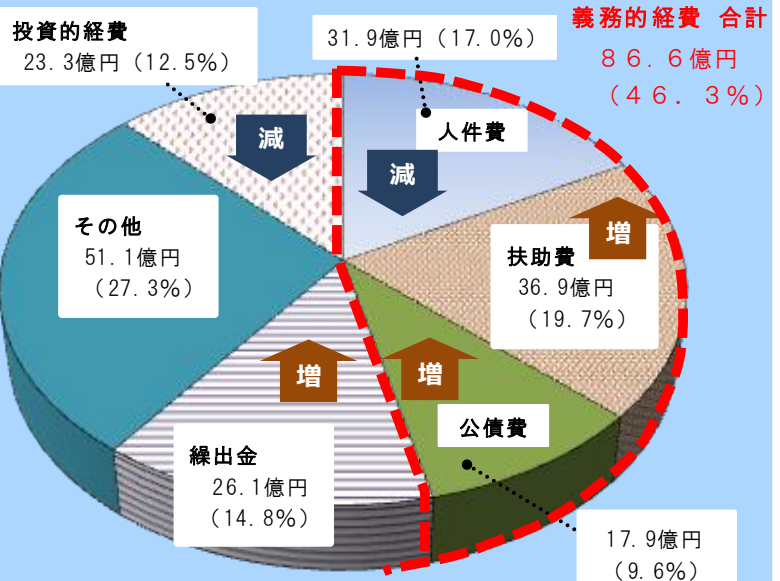


扶助費の支出状況を20年前と比較してみました。

福祉・子育て支援などさまざまな施策が拡充されてきたことが分かります。扶助費の増は、直接的な行政サービスの向上につながっています。



▼ 現在の支出内訳（平成27年度決算）



昔は上下水道や道路ネットワークなど、生活インフラ整備が十分ではなかったため、公共工事（ハード事業）の支出が多かったのですが、現在は「福祉・医療・子育てなどソフト事業の支出へシフトしている」と言えます。

5 予算を家計に例えてみました

たてやま家 1ヶ月の家計簿

一般会計決算を家庭の総収入
300万円（※1ヶ月25万円）の
家計に例えて説明します。

《 収 入 》

給与	10.3万円
世帯主 給与 （市税収入）	8.0万円
パート 収入 （使用料など）	2.3万円
貯金の取崩し （基金繰入金）	1.1万円
親からの援助 （地方交付税・国県支出金など）	11.9万円
銀行からの借入	1.7万円
（ 合 計 ）	25.0万円

《 支 出 》

食費（人件費）	4.6万円
医療・介護費（扶助費）	5.3万円
ローンの返済（公債費）	2.6万円
光熱水費・消耗品購入 （物件費）	4.1万円
地区会費やサークル活動費 （補助費）	2.6万円
家のリフォーム費用 （投資的経費）	1.6万円
子どもへの仕送り（繰入金）	3.7万円
貯蓄や知人への貸付など	0.5万円
（ 合 計 ）	25.0万円

収入のうち、半分近くを親からの援助に頼る非常に不安定な家計で、貯金の取り崩しも行っています。

家のリフォームなどの臨時的な支出が少なくなっても、その他の費用がかかっている状況です。

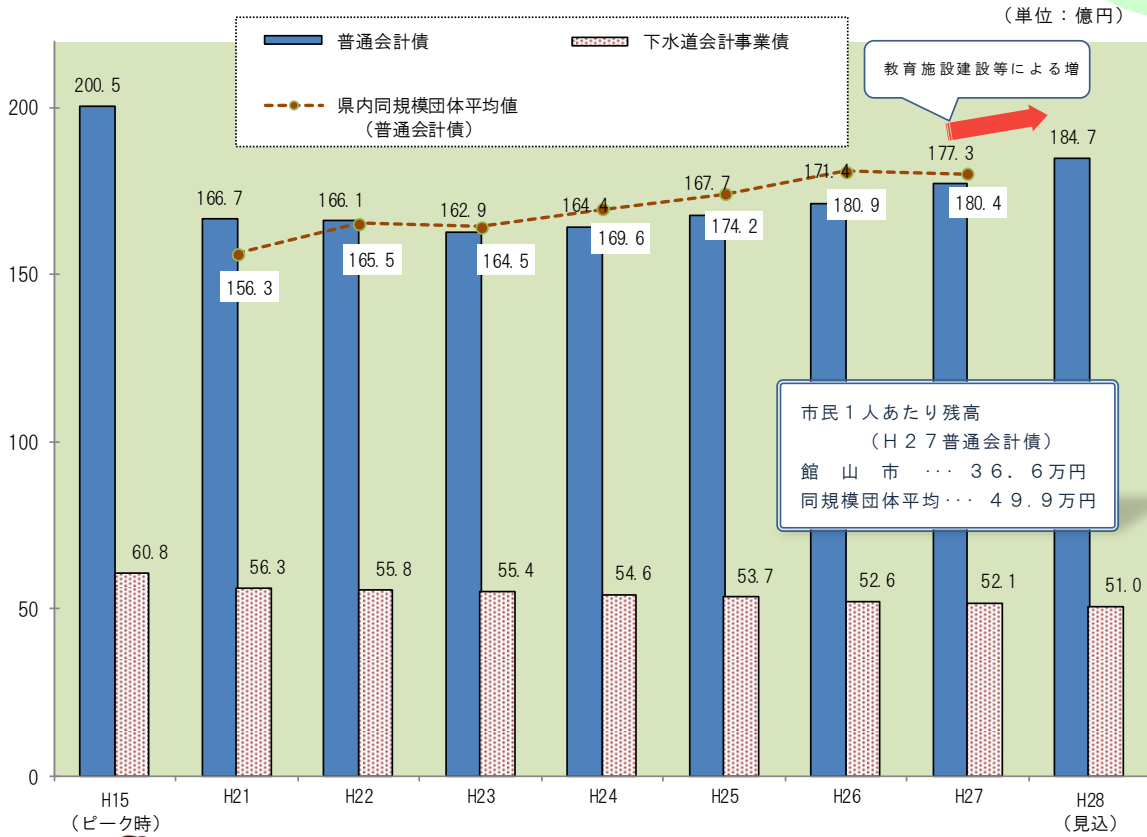


6 市の借金（市債残高）と貯金（基金残高）

借入金
貯金

？ 市の借金は、どのくらいあるの？

▼ 市債残高の推移及び県内同規模団体との比較



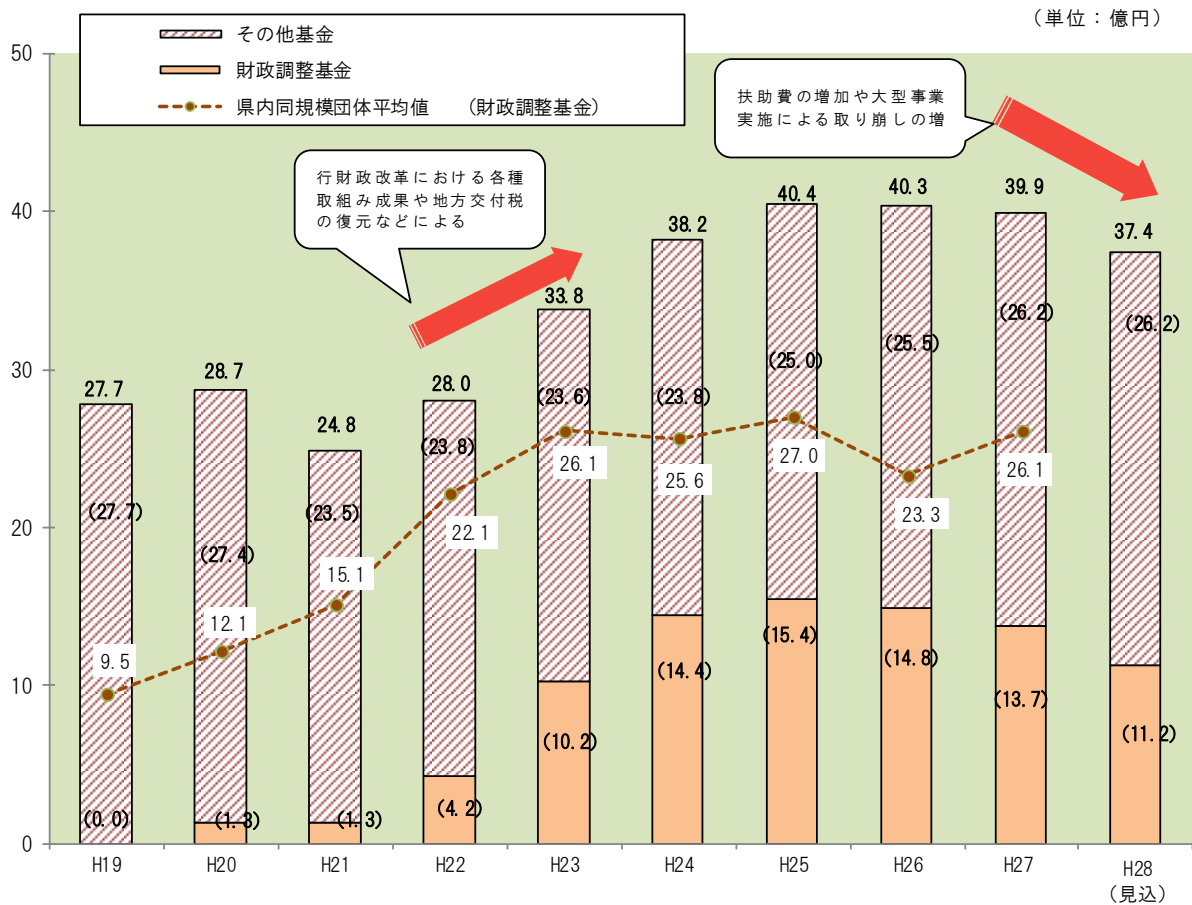
4つのポイント！！

- ① 残高はピーク時（H15）から、約16億円（▲8％）の減少
- ② 公共施設耐震化事業（学校等）の推進などにより、H24から再び増加中
 ※ 国による財政支援の手厚い市債（市民負担が少ない）ですが、今後の財政運営を考慮し、適切な規模での活用を図っていきます。
- ③ 市民1人あたりの残高は、県内同規模団体平均よりもやや少ない！
- ④ 市債残高などを基準に算定される、『財政健全化判断比率（※）』は、国の規準を大幅にクリアしています。
 ※ 財政運営の健全化を表す指標
 詳しくは、20頁参照



市の貯金は、どのくらいあるの？

▼ 基金残高の推移及び県内類似団体との比較 ※決算数値



3つのポイント！！

① 基金（貯金）の種類

▼ 特定目的基金

⇒ 特定の目的のため積立を行うもの
(例：庁舎等建設基金、スポーツ振興基金など)

▼ 財政調整基金

⇒ 急激な税収減少や災害時などの不測の事態に備えるもので、「自治体財政運営のななめ」と言えます。

② 財政調整基金は、平成 25 年度に 15 億円代に回復したものの、大規模事業の実施や社会保障費の増加により、平成 26 年度より 3 年連続で取り崩しを行う財政運営となっています。

③ 市民 1 人あたりの残高は、県内同規模団体平均よりかなり少なくなっています。

市民 1 人あたり残高見込
(H28 財政調整基金)
館山市 … 2.8 万円
同規模団体平均 … 7.0 万円



7 各種財政指標について

財政指標



市の財政状況を表す指標には、
どんなものがあるの？

- A. 各種財政指標は、自治体の財政状況を判断する目安となります。
多くの指標は、その年の決算とともに作成されますので、直近の平成27年度決算時点における、主なものを紹介します。

財政力指数

自治体の財政力を示す数値です。数値の高い方が財政力の強い自治体であり、1.0を超える自治体は、市税など標準的な収入で標準的な行政サービス経費を全て賄える（＝地方交付税が不交付）団体です。

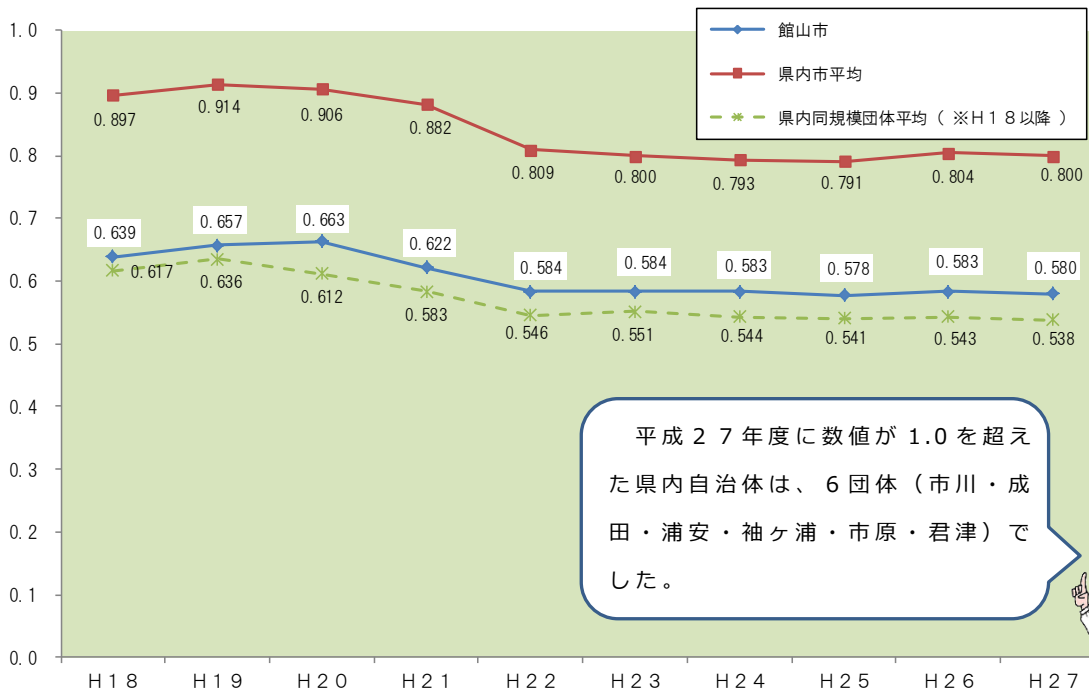
（算定式＝基準財政収入額 ÷ 基準財政需要額）

（館山市H27数値：0.58＝50億2,665万円 ÷ 87億9,961万円）

※ 基準財政収入額 … 自治体が自由に使うことのできる収入（一般財源）のことです。市税収入や地方交付税譲与税などの合算額です。

※ 基準財政需要額 … 標準的な行政活動を行うために必要な経費の金額です。人口や面積、道路や公園、公共施設数などにより、「国の基準で算定した館山市の最低限必要な経費」と言えます。

▼ 財政力指数（単年度）の推移



経常収支比率

自治体の財政構造の弾力性（＝自治体が自由に使えるお金が多くあること）を示す指標で、自由に使える経常的な財源（市税などの一般財源）が、経常的に支出される経費（人件費・扶助費・公債費など）にどれだけ充てられたかを表します。

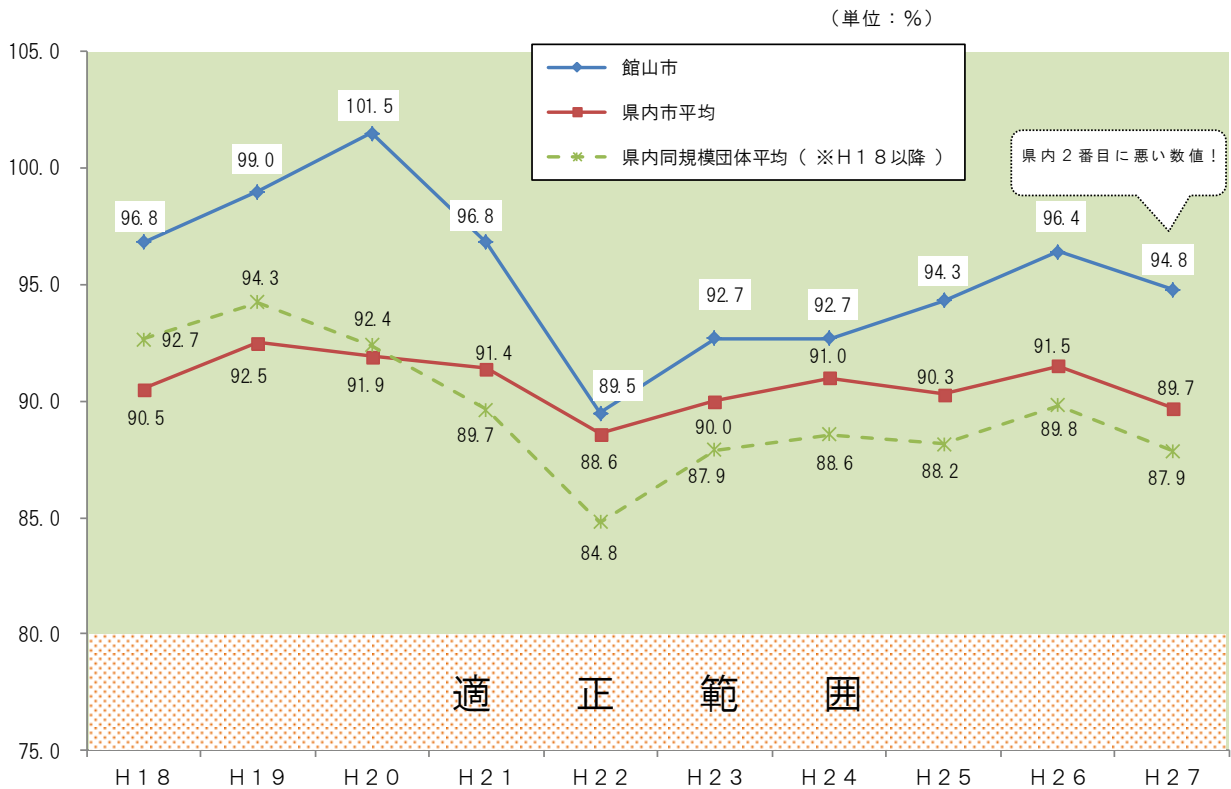
家計に例えると、食費・医療費・ローン返済費用など固定経費の支払が、毎月の給料に占める割合であり、数値が高いほど、家計（＝財政）のやり繰りが苦しいということになります。

（算定式＝経常経費一般財源 ÷ 経常一般財源）

（館山市 H27 数値：94.8%＝108億1,208万円 ÷ 105億4,984万円）

※「望ましいとされている比率は70～80%」と言われています。

▼ 経常収支比率の推移



経常収支比率は、扶助費などの経常的な支出増加により、平成17年度以降年々上昇し、平成20年度には100%を超えました。

その後、行財政改革による取組みや地方交付税の増加などにより、比率は下がりましたが、近年、扶助費や繰出金の増加などにより、再び上昇傾向となり、平成27年度決算では県内で2番目に高い数値となりました。

※鴨川市は90.2%、南房総市は86.8%



財政健全化判断比率

平成19年に自治体の財政破綻を未然に防ぐことを目的に、「自治体財政健全化法」が成立し、財政の健全化を判断する4つの指標の公表が義務付けられました。

各指標には、国の定める基準があり、基準値を超える団体は財政健全化計画などを作成し、その計画に沿った運営を行うことになります。

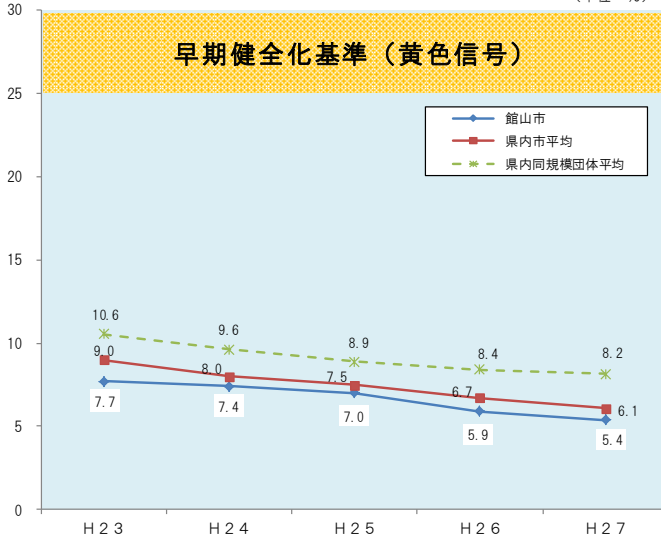
(単位：%)

4つの指標	市数値 (H27)	県内市 平均	国の定める基準		説明
			早期健全化基準 (黄信号)	財政再生基準 (赤信号)	
実質赤字比率	—	—	13.22	20.0	普通会計の赤字の程度を表す指標
連結実質赤字比率	—	—	18.22	30.0	すべての会計を合算した市全体の赤字の程度を表す指標 (市全体の財政運営の深刻度を示す)
実質公債費比率	5.4	6.1	25.0	35.0	借入金の返済額などが財政に及ぼす負担を表す指標 (資金繰りの危険度を示す)
将来負担比率	64.6	46.3	350.0	—	借入金残高や将来支払いの可能性のある負担などを、現時点で表す指標 (将来の財政運営の危険度を示す)

※ 実質赤字比率・連結実質赤字比率は、赤字額がない(黒字)ため「—」で表示しています。

▼ 実質公債費比率の推移

(単位：%)

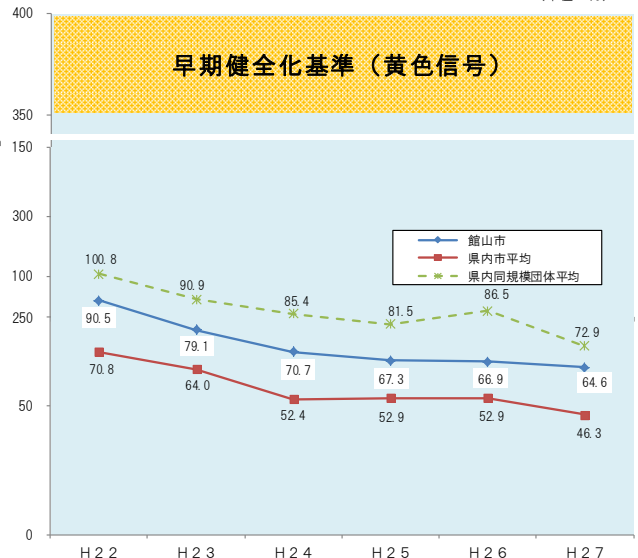


いずれの指標も、国の定めた基準を大幅に下回っていますが、将来負担比率については県内市平均より高い数値となっています。



▼ 将来負担比率の推移

(単位：%)



財政状況を、体の健康状態に例えてみましょう！！

定期健診の結果

3つのポイントで解説します。



チェックポイント	H27年度	判定	目標値
----------	-------	----	-----

ポイント ① ～ 借金（市債）残高は妥当なものか？ ～

▼ 毎年の借金返済額が、多くなっていないか？

実質公債費比率	5.4%	A	6.1%以下 ※県内市平均値
---------	------	---	----------------

▼ 将来の子どもたちへの負担が、多くなっていないか？

将来負担比率	64.6%	C	46.3%以下 ※県内市平均値
--------	-------	---	-----------------

ポイント ② ～ 貯金（基金）残高は妥当なものか？ ～

▼ 将来に備えた貯金をしているか？

財政調整基金残高	13.7億円	D	20億円以上 ※ 県内平均値（対標準財政規模）
----------	--------	---	----------------------------

ポイント ③ ～ 財政運営の「ゆとり」は、あるのか？ ～

▼ 財政に「ゆとり」がどれだけあるのか？

実質赤字比率	- ※赤字無し	A	発生させない
--------	---------	---	--------

連結実質赤字比率	- ※赤字無し	A	発生させない
----------	---------	---	--------

経常収支比率	94.8%	D	89.7%以下 ※ 県内市平均値
--------	-------	---	------------------

- A 正常 健康です
- B 注意 健康ですが、生活に注意が必要です
- C 要経過観察 治療が必要な状況ではありませんが、生活改善などの努力が必要です
- D 要治療 1日も早く受診し、医師の適切な治療が必要です
- E 要入院 速やかに入院し、一定の改善が見られるまで生活上の制約が必要です

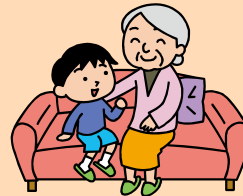
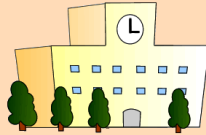
8 行財政改革の取組みについて

行財政
改革

❓ 行財政改革とは？なぜ取組みが必要なの？

将来の心配事・・・

公共施設の老朽化



更なる少子高齢化による
福祉・医療費の増加

税収の
伸び悩み



人口の減少



「ゆとり」のない財政運営
※ 経常収支比率の高止まり
(19頁参照)

これから増加する費用や、
新たな市民サービスの向上を図るためには・・・



市民協働（行政が実施すること、
市民・NPO団体などに実施し
てもらうことの明確化）



生活習慣病の予防、病気の
早期発見・治療など健康
寿命を延ばす施策により、
医療・介護費を削減
します



行政サービスの
見直しが必要！



行政サービスを受
ける人に応分の負
担を求めます



公共施設の統廃合・
民間委託の推進



当初予算における取組み内容と財政効果は？

歳出における事務事業の見直し

《 歳出削減額 平成29年度分：3,052万円 》

- ・ スクールバス運行形態の見直し 1,646万円
- ・ 学校プール授業の温水プール活用 786万円
- ・ 季節毎発行の観光パンフレット廃止 113万円
- ・ ふるさと伝統文化支援補助金の廃止 80万円
- ・ その他
(博物館資料保険料見直し/公共施設の電気代削減等) 427万円外

財源確保・事務事業の効率化の取組み

《財源確保の取組み》

- ・ 使用料・手数料の改定 2,900万円
(ごみ処理手数料/博物館・社会体育施設利用料等)
- ・ 新規広告事業の実施 39万円
(市有施設エレベーター/ごみ指定袋)
- ・ 国の地方創生推進交付金活用 5,793万円

《事務事業の効率化》

- ・ 博物館や赤山地下壕跡等受付の新規民間委託



事務事業の効率化や見直しにより歳出削減に取り組むとともに、国の制度の活用や創意工夫により財源確保に取り組めます。

<その他の取組み>

厳しい財政状況から、平成29年4月より、市職員の給与削減を実施します。

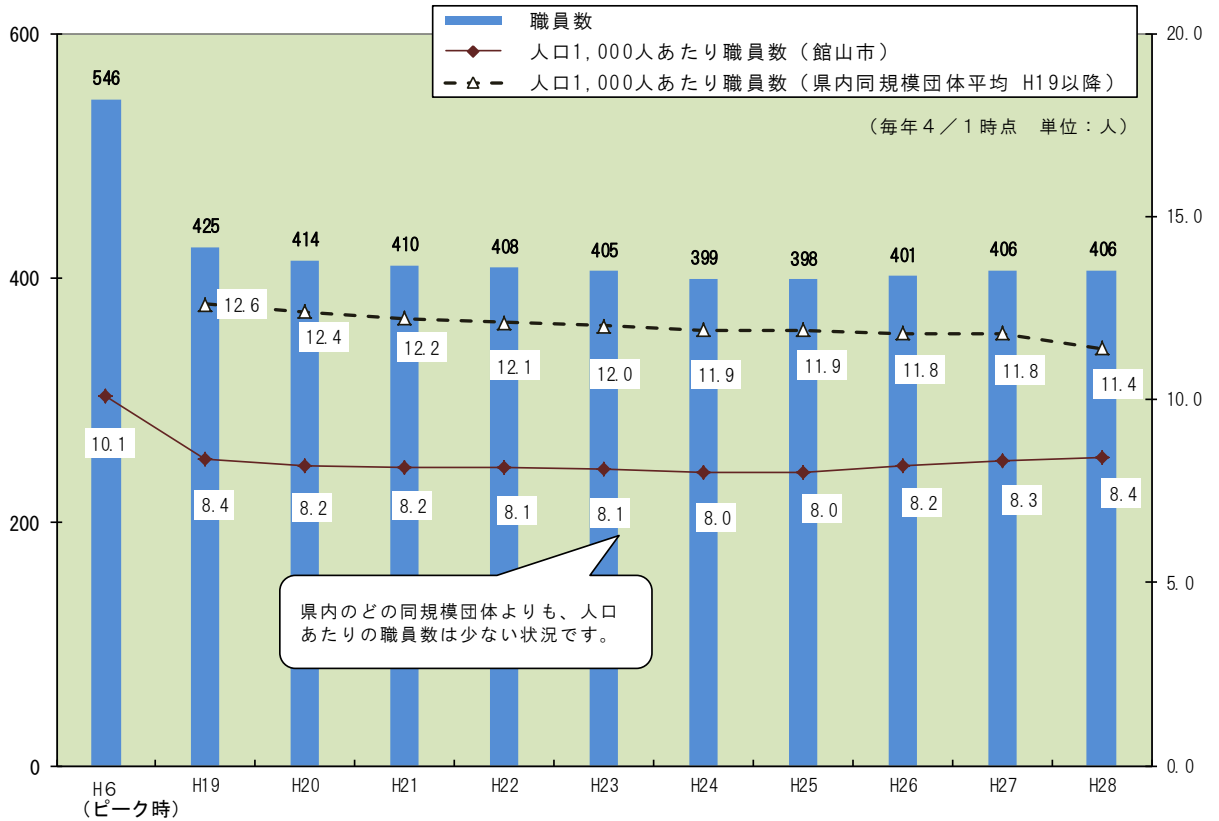
- ・ 削減額（全会計合計）
⇒1億2,279万円
- ・ 削減率
⇒市長・副市長・教育長は10%
一般職は職務の級により2～5%



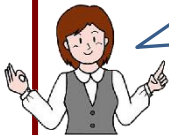
人件費の削減が大きいけれど、

市職員数はどのくらい減らしてきたの？

▼ 市職員数の推移



どうやって職員をこんなに減らしてきたのでしょうか？



3つのポイント！！

- ① 民間企業で実施可能なことは、
業務委託をお願いします！
(例：ごみ収集の民間委託、施設の指定管理など)
- ② 業務内容に応じて非常勤職員を積極的に
雇用・育成し、マンパワーを確保します。
(例：住民票の発行、施設受付、日々の事務作業など)
- ③ 『最少の経費で最大の効果』を目標に！！
※ 職員数は少なくても、
住みよいまちづくりのため
職員一丸となって努力していきます。



平成29年度 主な事業と予算額

『笑顔あふれる 自然豊かな

「あったか ふるさと」館山』の実現に向けて

事業名称と事業実施の担当部署を記載しています。

- [新規] → 平成29年度の新たな取り組み
- [拡充] → 平成29年度に事業内容を拡充

ここからは、市が平成29年度に取り組む主な事業について、概要・事業費・その事業にかかる財源などを説明します。

「皆さまの身近で行われるさまざまな事業に、どの程度の費用を必要としているのか」などに着目して、お読みいただければ幸いです。



[新規] ●●●●事業 (△△△課)

事業費	XXX万円	
財源	国	XXX万円
	県	XXX万円
	市債	XXX万円
	他	XXX万円
	市	XXX万円

事業内容の説明文書

事業実施にあたり、どんなお金をもと（財源）にして、事業を行うかを表しています。

- 国 → 国が負担する金額
- 県 → 県が負担する金額
- 市債 → 市の借金によるもの
- 他 → 利用者などの負担によるもの
- 市 → 市が負担（市民の皆さまの税金などの一般財源）

『こどもたちを健やかに育てられるまちづくり』
のための事業



[新規]預かり保育運営事業（こども課）

事業費	744万円
-----	-------

財源	国	118万円
	県	118万円
	市債	
	他	442万円
	市	66万円

子育て環境の充実・支援を図るため、幼稚園教育時間の開始前や終了後、夏休みなどに預かり保育を実施します。

[実施園]
北条幼稚園



元気な広場運営事業（こども課）

事業費	1,700万円
-----	---------

財源	国	522万円
	県	522万円
	市債	
	他	
	市	656万円

就学前の乳幼児を持つ親子や妊婦が気軽に集い、子育て親子同士の交流や育児相談を通じ、子育てへの不安解消や児童虐待防止の推進を図ります。

さらに、会員相互により子育て支援を行うファミリー・サポート・センター事業も併せて実施し、子育て支援の充実を図ります。



学童クラブ運営委託事業（こども課）

事業費	7,818万円
-----	---------

財源	国	1,578万円
	県	1,578万円
	市債	
	他	3,084万円
	市	1,578万円

子育て環境の充実・支援を図るため、公設の学童クラブを運営します。

[公設学童クラブ]
船形・那古・北条
館山・豊房・館野・九重
[対象児童]
小学6年生まで



放課後子ども教室推進事業 (生涯学習課)

事業費	450万円
-----	-------

財源	国	
	県	297万円
	市債	
	他	
	市	153万円

放課後や週末に小学校の余裕教室などを活用し、地域の方をスタッフとして、勉強や体験活動、交流活動等を実施し、子どもたちの安全安心な居場所づくりを推進します。

各小学校25~40回実施



子ども医療費給付金 (社会福祉課)

事業費	1億1,830万円
-----	-----------

財源	国	
	県	4,414万円
	市債	
	他	1,078万円
	市	6,338万円

子どもの保健診療に係る通院医療費を中学校3年生まで助成します。

[保護者負担]

入院1日300円

通院1回300円



特別支援教育体制推進事業 (教育総務課)

事業費	2,398万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	2,398万円

様々な障害を持つ児童・生徒の学習支援を行うため、小中学校等に特別支援教育学習支援員を派遣します。

[支援員] 19人程度

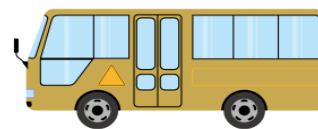


スクールバス運行・遠距離通学児童生徒通学費補助事業 (教育総務課)

事業費	2,096万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	2,096万円

遠距離通学の児童・生徒を支援するため、市所有スクールバス(さかなクンバス)を運行するほか、通学費補助制度を市内一律基準に見直します。



『 災害に強い安全・安心なまちづくり』
のための事業



[新規]道路照明・防犯灯LED化事業 (社会安全課)

事業費	1,134万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	1,118万円
	市	16万円

市の管理する屋外灯のLED化及び、町内会等が管理する防犯灯について市がリースしたLED灯具を支給します。



[新規]高齢者運転免許返納促進事業 (社会安全課)

事業費	100万円
-----	-------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	100万円
	市	

高齢者による交通事故防止を図るため、運転免許を自主返納した方を対象に、商品券や路線バス回数券等を交付します。

[対象]
免許返納時に満75歳以上
館山市に住所を有する者



安房郡市広域市町村圏事務組合常備消防費負担金 (社会安全課)

事業費	8億3,114万円
-----	-----------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	8億3,114万円

常備の広域消防体制の整備充実を図るため、安房郡市広域市町村圏事務組合が行う消防や救急事業についての館山市負担金を支出します。



防災行政無線整備事業 (社会安全課)

事業費	5,624万円
-----	---------

財源	国	2,541万円
	県	
	市債	2,280万円
	他	
	市	803万円

デジタル防災行政無線の改修(11基)や既存防災行政無線の保守修繕工事を行い、災害時における情報連絡体制及び救援体制の確保を図ります。
設置基数 135基
(平成28年度末)



[新規]空き家対策事業 (建築施設課)

事業費	785万円
-----	-------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	600万円
	市	185万円

周辺に影響を及ぼす恐れのある危険な空き家等の所有者に対し、行政指導を行い、適正な管理や除去等を推進します。



『いくつになっても安心して暮らせるまちづくり』のための事業



[拡充]救急医療事業運営費補助金 (健康課)

事業費	9,119万円
-----	---------

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	9,119万円

救急医療体制の確保・充実を図るため、二次救急医療を担う救急告示病院に補助を行います。



健康診断・予防接種事業 (健康課)

事業費 1億4,844万円

財源	国	
	県	105万円
	市債	
	他	803万円
	市	1億3,936万円

乳幼児・学童・高齢者の疾病予防のため、各種予防接種やがん検診などを実施します。

[主な内容]

小児用肺炎球菌・四種混合・
日本脳炎・麻しん風しん混合・
高齢者インフルエンザ・
各種がん検診 外



自立支援等給付事業 (社会福祉課)

事業費 8億8,715万円

財源	国	4億4,158万円
	県	2億2,079万円
	市債	
	他	
	市	2億2,478万円

障害者などへ、適切な介護支援や身体機能・生活能力向上に必要な訓練などを行い、地域生活を営むための支援を行います。

[主な内容]

障害介護給付費
障害児通所等給付費
自立支援医療費 外



生活保護事業 (社会福祉課)

事業費 12億6,139円

財源	国	9億4,604万円
	県	
	市債	
	他	4,841万円
	市	2億6,694万円

生活困窮者に対して生活保護法を適用し、最低限度の生活を保障する保護費の給付を行うとともに、生活指導による自立助長を図ります。

[生活保護適用]

571世帯 695人
(平成29年3月時点)



介護職員資格取得費助成事業 (高齢者福祉課)

事業費 150万円

財源	国	
	県	112万円
	市債	
	他	
	市	38万円

介護職における人材確保とキャリアアップを図るため、研修課程修了後6カ月以内に市内の介護事業所に就職した者等に対し、介護資格の取得等に係る費用の一部を助成します。

[対象]

介護職員初任者研修 10人
介護福祉士実務者研修 10人



『市民の暮らしが豊かになるまちづくり』
のための事業



経済・文化
基盤整備 等

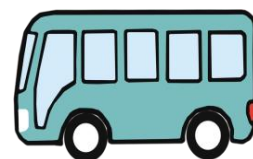
地方バス路線維持費補助金 (企画課)

事業費 1,528万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	1,528万円

地域住民の日常生活を支える移動手段を確保するため、南房総市と連携して、バス路線の運行費に対して助成を行います。

[対象路線]
丸・平群線、豊房線、
千倉線



[拡充]ふるさと納税推進事業 (企画課)

事業費 5,520万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	5,520万円

まちづくりに資するふるさと納税の拡充のため、寄附環境の改善や返礼品の魅力アップ、寄附者への返礼品の贈呈を行い、館山市のPR及び地域産業の振興を図ります。



[新規] 地方創生人材支援制度活用事業 (企画課)

事業費 111万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	111万円

国の制度を活用し、館山の魅力向上・発信のアドバイザーとなる民間人材を、参与として招聘します。

[参与] 1名



地域おこし協力隊事業（農水産課・商工観光課・企画課・高齢者福祉課）

事業費	918万円			
財源	国			
	県			
	市債			
	他			
	市	918万円		

地域活性化のため、隊員として都市部の人材を活用し、地域活動を支援することにより、地域力を維持・強化するとともに、隊員の定住・定着を図ります。 ※農業・企画・介護・商業の各分野

[平成29年度委嘱] 3人
 (平成27年度～継続1人
 平成29年度～新規2人)



[拡充]食のまちづくり推進事業（農水産課）

事業費	189万円			
財源	国			
	県			
	市債			
	他	30万円		
	市	159万円		

生産者・消費者・飲食店等の連携を強化し、地元農産物の利活用を促進するなど、食のまちづくりを推進していきます。

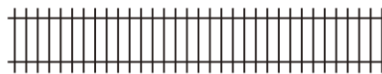


有害鳥獣対策事業（農水産課）

事業費	2,313万円			
財源	国			
	県	875万円		
	市債			
	他			
	市	1,438万円		

農作物の被害を抑えるため、「館山有害鳥獣対策協議会」が行う鳥獣の捕獲事業やわな免許取得費用の助成、防護柵の設置を支援します。

有害鳥獣対策事業委託料：1,272万円
 有害鳥獣被害防止対策事業補助金：1,038万円



外

多面的機能支払交付金（農水産課）

事業費	3,278万円			
財源	国			
	県	2,458万円		
	市債			
	他			
	市	820万円		

農村環境の保全・向上を図るため、地域ぐるみで農地や農業用水等の資源を守る共同活動の取組みを行う集落（組織）に対する支援を行います。

対象：14地区



[拡充]移住・定住促進事業 (商工観光課)

事業費	525万円	
財源	国	211万円
	県	
	市債	
	他	
	市	314万円

移住希望者に対する相談業務や、移住者への家賃の補助を行い、定住人口を増加させることで、地域の活性化を図ります。

【移住定住促進助成金】
対象：子育て世代の移住者で
民間賃貸住宅入居者
助成額：家賃の2分の1
(上限2万円/月)

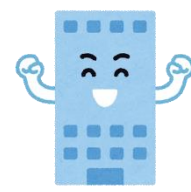


企業誘致推進事業 (商工観光課)

事業費	1,289万円	
財源	国	5万円
	県	
	市債	
	他	
	市	1,284万円

企業立地及び雇用の促進に関する条例に基づき、奨励金を交付し、市内経済の発展及び雇用の場の確保を図ります。

助成対象：新設・増設分にかかる
固定資産税・都市計画税
収納額を限度
助成件数：3社



起業支援補助金 (商工観光課)

事業費	200万円	
財源	国	100万円
	県	
	市債	
	他	
	市	100万円

市内で起業する個人や法人に対し、起業経費の一部を補助し、市内産業の振興を図ります。

[開設経費補助]
補助率1/2 (上限25万円)
[貸借経費補助]
補助率1/2 (上限月額2.5万円
12カ月まで)



館山港湾整備事業 (みなと課)

事業費	1,012万円	
財源	国	
	県	
	市債	450万円
	他	
	市	562万円

県事業である館山夕日栈橋への小型船舶係留施設増設などの費用を一部負担します。

事業主体：千葉県
事業費：6,300万円
市負担：1,012万円



船形館山線道路整備事業 (都市計画課)

事業費 3億3,438万円

財源	国	1億5,417万円
	県	
	市債	1億1,340万円
	他	
	市	6,681万円

道路ネットワークの整備や地域活性化、避難路確保、観光振興を図ることを目的として「船形バイパス」の整備を推進します。

[整備区間]
富浦IC付近～鏡ヶ浦通り
へのアクセスルート
(約1.1km)



宇田排水路整備事業 (都市計画課)

事業費 1,866万円

財源	国	990万円
	県	
	市債	720万円
	他	
	市	156万円

「船形バイパス」の整備に合わせ、周辺浸水被害の解消を図るため、雨水排水路整備事業に係る詳細設計を行います。



東京オリンピック・パラリンピック等スポーツ観光推進事業 (スポーツ課)

事業費 455万円

財源	国	
	県	
	市債	
	他	
	市	455万円

2020年東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致に向け、競技団体などの視察を受け入れます。

非常勤職員：345万円
視察受入れに要する費用：
70万円 外



最後までお読みくださいますて
ありがとうございます。

今年度市が取組む事業内容や現在の財政状況などについて、
ご理解を深めていただく機会となりましたでしょうか。

「ここが分かりにくかった」「〇〇について取り上げてほしい」
などのご意見がございましたらお気軽にお寄せください。
より分かりやすい「館山市の家計簿」を皆さまにお届けできるよう、
改善してまいります。

皆さまからのご意見をお待ちしております。



館山市の家計簿

(平成29年度当初予算版)

平成29年4月作成

館山市総務部行革財政課

T E L 0470-22-3291

F A X 0470-23-3115

E-Mail gyouzai@city.tateyama.chiba.jp